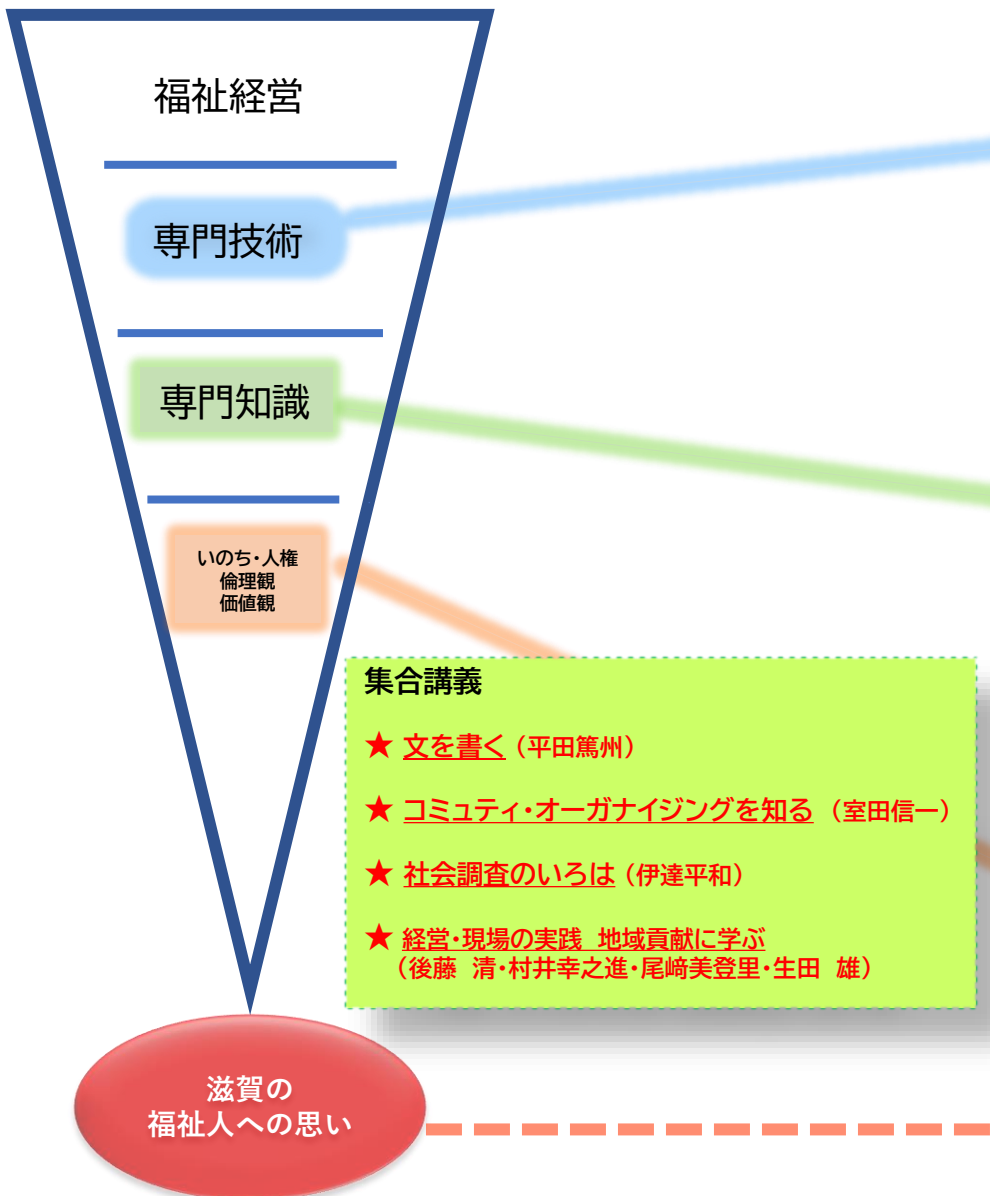


えにしアカデミー 講義一覧表 (2021年10月～2022年9月)

《ねらい》 「滋賀の福祉人」に求める価値観、人間力を多様な視点、視座、視界から学ぶとともに、リーダーとしてその力を発揮するための知識、技術の獲得をめざします。

こちらの講義一覧は2021年10月から2022年9月に実施した、または実施予定の講義です。
2022年10月以降の講義はフェロー・講義ともに変更となる可能性があります。

● 1単位 ◆ 2単位 ★ 3単位
黒：コア講義 赤：選択講義



- 支援者が狭間を生まないように
～ソーシャルワーカーのリーダーシップ・コンピテンシー (野村裕美)
 - 乳児院・児童養護施設の子どもたち ～えにしをつなぐ実践を通して～ (山本朝美)
 - ボランティアコーディネーター論 (南多恵子)
 - 中山間地における地域福祉実践
～人的資源ネットワークをどう作っていくか～ (小松理佐子)
 - 社会福祉法人と社会的起業 (堤 洋三)
 - 社会的企業(ソーシャルエンタープライズ)の役割と課題 (南友二郎)
 - ソーシャルワーク実習を通して法人職員・学生を育てる (渡辺晴子)
-
- コミュニティと共に践む社会福祉施設 (松端克文)
 - ボランティア/市民活動論 (新崎国広)
 - 地域福祉とソーシャルワーク (加山 弾)
 - 地域住民、当事者の視点を大切に地域に入る (藤井博志)
 - 包括的な支援体制の構築 (永田 祐)
 - 人生100年時代を生き抜くために① ～ファーストキャリアを考える～ (浦坂純子)
 - 福祉のコストと社会的価値 (鈴野 崇)
 - 地域子育て支援の意義と必要性 (山縣文治)
 - 北欧の子育てに学ぶ ～子どもの権利の視点から～ (佐藤桃子)
 - 子育ての本質を考える ～親と子の今昔～ (小室弘美)
 - 介護保険制度を改めて問う ～日本とドイツを比べて～ (齊藤弥生)
 - 高齢者ケアの今 ～課題(認知症・終末期)を見つめる～ (川井太加子)
 - 子ども虐待へのまなざしと対応の課題 (山田 容)
-
- 社会的包摂と福祉教育 (原田正樹)
 - 共生社会の発展と地域福祉 (上野谷加代子)
 - 滋賀の福祉人の現場力。必要だから創るということ (牛谷正人)
 - 多様性と社会的孤立、無縁と生きづらさを克服する展望 (湯浅 誠)
 - 見えないものを見る力 (金子秀明)
 - ◆ ほんまもの地域共生社会をどう展開するのか (北野誠一/清水明彦/廣野俊輔)
 - 福祉社会を創るケースマネジメント (白澤政和)
 - 権利擁護支援の現場から (尾崎 史)
 - 社会的孤立への挑戦 (渋谷篤男)
 - 社会的弱者の権利をどう守るか (土井裕明)
 - 医療とつながっていく福祉、福祉人 (辻本哲士)
 - 福祉実践を支える思想・価値 ～宗教から学ぶ～ (山田宗寛)
 - 医療的ケア児を支える (増野隼人)
-
- 滋賀の福祉人のキャリア形成とえにしアカデミーへの思い (渡邊光春)
 - 福祉専門職に求められる価値観、人間力 (空閑浩人)
 - えにしアカデミーで獲得する力とは何か。 (沖田行司/空閑浩人)